



EC受講コースの組合せ及び転校制度について

ECコース料金の基本システムについて

各料金名について

ショートターム料金：1～7週間のお申し込み時の料金
ロングターム料金：8～23週間お申し込み時の割引料金
アカデミックイヤー料金：24週間以上お申し込み時の割引料金

ECのコース料金は、コース内容ではなく、総受講週数を基に算出され、例として以下の組み合わせの場合、週あたりの料金は、全期間に渡ってアカデミック(ビジネス)イヤー料金(24週間以上受講生対象の割引料金)となります。

- アカデミックイヤー30(20週間)＋試験対策30(4週間)
- アカデミックイヤー30(12週間)＋ビジネスイヤー30(12週間)

上記は途中でレッスン数を変更する場合にも同様で、例えば、

- アカデミックイヤー20(12週間)＋ビジネスイヤー30(12週間)

を受講される場合、同じくどちらのコースについてもアカデミックイヤー料金が適用されます。またこの基本システムはロングターム料金(8～23週間お申し込み時の割引料金)の場合も同様で、例えば、

- ジェネラルイングリッシュ20(4週間)＋試験対策30(4週間)

を受講される場合、両コース共ロングターム料金が適用されます。

現地でのコース変更について

上記項目の基本システムは現地での変更についても同様で、例えば24週間アカデミックイヤー30をお申し込み後、現地にて

- アカデミックイヤー30(20週間)＋試験対策30(4週間)

に変更された場合、それに伴う料金変動や変更手数料の発生はありません。但し受講レッスン数の変更(追加)を伴う場合には、料金表上の差額をお支払いいただきますが、変更手数料の発生はありません。

また受講レッスン数を減らす場合には、各国別のキャンセル規定に基づいて処理されますので、別途キャンセル規定をご参考ください。基本的に、受講レッスン数や受講期間を減らし、それに伴ってご返金が生じる場合には変更手数料が発生いたします。

※アメリカ校の場合、ビザの規定上週20レッスンのアカデミックイヤー料金がございません。コースの組み合わせによっては総週数が24週間以上であってもロングターム料金が適用される場合がありますのでご注意ください。

EC間の転校制度について

EC各校間では、ビザ上の問題が無い限り、どこの国の学校へも転校が可能です。

学費適用条件

2校以上のECに申し込まれる場合にも、学費は総受講週数を基に算出され、例えば、

- ECロンドン校12週間＋ECマルタ校12週間

で申し込まれる場合、どちらの学校でもアカデミックイヤー料金(24週間以上受講生対象割引料金)が適用されます。

入学金適用条件

2校以上のECに申し込まれる場合、入学金は最初の1校でのみお支払いいただきます。

現地での転校手続きについて

コース開始後に現地にてEC間での転校手続きを取ることも可能です。お手続きはECセントラル(本社)で行われるため、学校スタッフ、またエージェン様を通じてご連絡ください。また転校のお申し出は、転校を希望する週の、少なくとも1ヶ月前までをお願いいたします。ご変更希望内容に応じてお見積りを作成、そちらに書面にてご同意いただいた時点にて、正式な転校手続きをいたします。

転校時のコース費用計算について

転校前と転校後の学費が同一の場合：変更手数料を含め、一切の費用発生はありません。

転校先の学費の方が高い場合：差額のみお支払いいただきます。現地ご本人払いの場合には、クレジットカード払いの扱いのみとなります。

転校先の学費の方が安い場合：期間延長、授業時間数変更等によって差額分を消化していただきます。端数についてのご返金はありません。

転校前と転校先の通貨が異なる場合：EC利用の為替レートに基づいてお見積りを作成いたします。

またご滞在先費用については、各校・各国のご滞在先キャンセル規定に基づいてご返金額を算出、ご返金額が生じる場合には、転校先でお使いいただくか、または通常のご返金となります。

また転校手続きのお申し出は、転校希望週の1ヶ月前でも間に合いますが、転校先のご滞在先の空き状況次第によっては、ご滞在先のお手配が間に合わない、空きが無い場合があります。転校先でもECのご滞在先が必要な場合には、お早目のお申し出をお願いいたします。

